

天神島臨海自然教育園で 確認された三浦半島初記録の フタホシキコケガ

新津修平 */**・内船俊樹 **

A new record of *Nudina artaxidina* in
Miura Peninsula from Tenjin-jima

NIITSU Shuhei* and
UCHIFUNE Toshiki**

キーワード: 天神島, 三浦半島, フタホシキコケガ,
ライトトラップ

Key words: Tenjin-jima, Miura Peninsula, *Nudina*
artaxidina, light trap

横須賀市佐島にある天神島臨海自然教育園で実施した夜間昆虫調査において、これまで三浦半島から全く記録がなかったフタホシキコケガ *Nudina artaxidina* (Butler, 1881) を撮影したので報告したい。本種は、ヒトリガ科コケガ亜科に属し、国内では北海道、本州、四国、九州の主に里山に分布し、国外では台湾、朝鮮半島、中国、ロシア南東部に分布する(岸田, 2011)。本種の食性はこれまで全く不明だったが、近年好蟻性であることが明らかとなり、その特異な生態が報告された(Komatsu and Itino, 2014)。幼虫はクサアリ亜属のアリの行列に混じり、アリが餌資源としているカイガラムシ類からアリを押しつけて甘露を摂取することが明らかとなっている。本種の神奈川県での記録は少なく(中島・山本, 2004; 田中, 2009)、県央部を中心にこれまで4例の採集記録が知られている。

2016年9月4日、天神島臨海自然教育園の昆虫相とハマオモトの訪花昆虫類を対象とした終夜調査の一環として、カーテン式ライトトラップによって蛾類を中心とした夜間の昆虫調査を行った。ライトトラップには100Wの水銀灯2灯と20Wの捕虫器用蛍光灯2灯を用いた。日没直後の午後6時40分頃に点灯し、灯火直後は神奈川県南部が北限

とされている多数のハマオモトヨトウをはじめ、メイガ類、ヤガ類を中心に多数の蛾類が飛来した。点灯後9時間以上が経過した5日午前4時頃、ライトトラップの白布にフタホシキコケガが1頭飛来したのを、コンパクトデジタルカメラで撮影した(第1図)。記録データを下に記す。

(1ex.), 横須賀市佐島(天神島臨海自然教育園),
5.IX.2016, 新津修平目撃・撮影[第1図]。

本種の成虫は、前翅の地色が黄色で、中室内とその下に灰褐色の紋を持つのを特徴とする(岸田, 2011)。従来6~7月に出現することが知られている(岸田, 2011)、今回、著者らは9月に本種を得たことから、神奈川県内の産地および生態に関する新たな知見といえよう。

末筆ながら文献の情報をいただいた相模原市の阪本優介氏にお礼申し上げる。

引用文献

- 岸田泰則(編) 2011. 日本産蛾類標準図鑑 II. 416 ページ. 学研教育出版, 東京.
- Komatsu T. and Itino T. 2014. Moth caterpillar solicits for homopteran honeydew. *Scientific Reports*, 4: 3922 (doi:10.1038/srep03922).
- 田中淑喬 2009. チョウ目(ガ類). 相模原市史調査報告書 2, 動植物調査目録: 163-221.
- 中島秀雄・山本光人 2004. チョウ目(ガ類). 高橋和弘(編) 神奈川県昆虫誌: 907-1158. 神奈川県昆虫談話会, 小田原.

* 〒183-0014 東京都府中市是政4-2-6-101

**横須賀市自然・人文博物館 〒238-0016 神奈川県横須賀市深田台 95
原稿受付 2016 年 11 月 30 日. 横須賀市博物館業績 第 718 号



第1図 ライトトラップに飛来したフタホシコケガ (2016年9月4日, 天神島).